

令和7年度第3回埼玉県国民健康保険運営協議会 議事概要

- ・ 日 時 令和8年2月3日（火）午後1時～午後2時
- ・ 場 所 埼玉教育会館202会議室
- ・ 出席委員 13名
 - 【被保険者代表委員】
長島委員、飯盛委員、東海林委員、谷口委員
 - 【保険医又は保険薬剤師代表委員】
小室委員、出浦委員、宮野委員
 - 【公益代表委員】
関根委員、城下委員、伊藤委員
 - 【被用者保険等保険者代表委員】
増尾委員、榎原委員、坂口委員

1 議事（1）令和8年度国民健康保険事業費納付金等の本算定について <事務局>

- ・ 資料1により、議事（1）令和8年度国民健康保険事業費納付金等の本算定について説明。

【主な質疑・意見】

- ・ 子ども・子育て支援納付金としての増加額は、県の総額でどれくらいになるのか。
- ・ 国全体の子ども・子育て支援納付金における埼玉県が占める割合はどれくらいなのか。
- ・ 納付金の上げ幅を抑えるために財政安定化基金を活用していると思うが、総額でどれくらいの金額が基金から補填されるのか。
- ・ 一人当たりの納付金額が右肩上がりとなっていることについて、県としてどう受け止めているのか。
- ・ 法定外繰入れで保険税を引き下げていると思うので、繰入をやめてしまうと保険税の負担が増えるのではないかと不安である。
- ・ 和光市の一人当たり保険税必要額が他と比べると高い要因は何か。
- ・ 診療報酬の引上げの分を除くと、医療費の増加分はどれくらいを見込んでいるのか。
- ・ 診療報酬改定の影響はどれくらいなのか。金額としてはどれくらい増えるのか。

2 議事（2）埼玉県国民健康保険運営方針の中間見直しについて

<事務局>

- ・ 資料2により、埼玉県国民健康保険運営方針の中間見直しについて説明。

【主な質疑・意見】

- ・ 現在、県と市町村で議論しているところだと思うが、具体的にどういった部分が今回見直されるのか。
- ・ 保険税を上げないための一般会計からの繰入れを無くすという目標も今回の見直しの対象に入ってくるのか。
- ・ 市町村が地域の薬剤師会と共同してポリファーマシーへの対策を考えていくことが医療費適正化の取組として効果的と考えている。
- ・ 準統一を見据えた市町村との調整はもう始めているのか。